

(様式 2)

芦屋市立あしや温泉事業計画書

(2) 基本方針

■ 当社の理念・概要

- 当社は、昭和 34 年の創業以来、「快適な都市空間の実現」を企業理念に、都市空間に関連した事業を総合サービス産業として捉え、柔軟な思考と創造力を駆使しています。
- 地域社会に貢献することに使命感を持ち、また人々の健康や衛生に資するため、安全快適な環境を実現することを目的として、事業を推進しております。
- 単に従来のサービスを提供していくことにとどまらず、「より誠実であること、そして、より大きな信頼を得ること」が当社の目指すものであります。

■ 社会に求められる当社の役割

(1) 経験に裏付けられた総合力の発揮

- 当社の役割は、多様化する社会環境の中で、人に優しく美しい環境を創造していくことと位置付けており、社訓である「義の中に利を求め、利の中に義を行う」のもと、誠実で信頼される企業となるべく、従業員一丸となって努力しています。
- 平成 15 年（2003 年）9 月の地方自治法改正で導入された「指定管理者制度」は、当社の総合力を最大限発揮できるものとして積極的に取り組んでおり、温泉・温浴施設をはじめ、健康増進施設や体育施設など、幅広いジャンルの公共施設運営に携わり、ノウハウを共有しております。

(2) 地域に根ざした事業展開

- 各地の施設では、地域社会の一員として、指定管理者制度の主旨でもある「弾力性や柔軟性のある施設運営」はもちろんのこと、地域雇用や地元事業者の優先といった「地産地消型経営」を通じ、地域に根ざした公共施設の管理運営を展開しております。
- 民間事業者として「経済的リターン」のみを求めのではなく、地域福祉の増進など、還元すべき「社会的リターン」を生み出すことをモットーに、公益的活動に積極的に取り組んでおります。



当社の事業マトリクス



多彩な施設運営ジャンル

施設名等	内容
網干健康増進センター (兵庫県姫路市)	・「網干カキ祭り」において、参加者の館内トイレ及びロビー休憩所の開放やイベントブース出店の実施協力
姫路市すこやかセンター (兵庫県姫路市)	・NPO 法人姫路自立生活支援センターアロマサロンりぶるすの設備備品購入と就労活動場所の受け入れ
洲本市市民交流センター (兵庫県洲本市)	・プロ野球関西独立リーグ所属「神戸サンズ」の練習拠点として受け入れ ・当社スイミングアドバイザー(アトランタ五輪出場)による水泳指導イベントを実施
八尾市屋内温水プールしぶき (大阪府八尾市)	・アウトリーチ活動として市内小学校へ水泳の出張指導を毎年実施 ・小学校教員を対象とした「水泳指導教室」の実施を市から受け入れ、施設従業員及び大阪支店社員が指導を実施
柏原育谷オーエンスフィールド (大阪府柏原市)	・元阪神タイガース選手である当社社員の呼びかけで集まった、プロ野球 OB による野球教室イベントを開催
大仙市ふれあい体育館 (秋田県大仙市)	・能代工業高校 OB の田臥勇太選手(リンク栃木ブレックス所属)によるバスケットボールクリニックを実施
仙北球場 (秋田県大仙市)	・市内少年野球チームを対象に、東北楽天ゴールデンイーグルスベースボールスクールによる野球教室イベントを開催(年1回)
加美町体育施設等 (宮城県加美郡加美町)	・中新田体育館トレーニング室を自主財源で改修 ・全国健康福祉祭(ねんりんピック)加美町実行委員会への参加 ・町内スポーツ大会の立案・運営のサポート業務を実施 ・運営委員会への協力団体として活動(各スポーツ団体への告知活動、日程調整及び進行詳細の打合せ) ・町内の保健推進員や教員を対象とした研修会の開催
長野市保科温泉 (長野県長野市)	・地域の要望に応え、閉鎖していた食堂部分を再整備し、レストランとして営業(指定管理者の自主事業として実施)
長野市少年科学センター (長野県長野市)	・地域専門学校(長野高専)や信州大学と共催イベントの開催 ・少年少女発明クラブの活動場所提供

当社管理運営施設における地域福祉向上の実績(その1)

(様式 2)

芦屋市立あしや温泉事業計画書

(2) 基本方針

施設名等	内容
長野市青少年錬成センター (長野県長野市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区長の協力を得ながらボランティアを募り、施設周辺の環境整備を実施(除草業務、外周部清掃)</li> <li>・小田切地区住民協力による収穫体験や農作業体験等を実施</li> <li>- 使用食材は小田切地区からの調達を優先</li> <li>・小田切地区住民の会合へ食事のケータリングサービスを実施</li> </ul>
長野市権堂イーストプラザ 市民交流センター (長野県長野市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「センターまつり」における、社会福祉法人、地域住民、市立柳町中学校吹奏楽部の出店・出演機会を提供</li> <li>・地元社会福祉法人に自主事業講師を依頼</li> </ul>
宇都宮市スケートセンター (栃木県宇都宮市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇都宮スケート連盟協力のもと、アイススケート教室を開催</li> <li>・競技振興を目的に、スピードスケートショートトラック五輪強化選手(当社社員)によるスケートイベントを開催(年1回)</li> </ul>
伊奈町総合センター (埼玉県伊奈町)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふるさとフェスティバル(公民館主催)」における備品貸出や音響・照明操作</li> <li>・「伊奈長寿クラブ演芸大会(社会福祉協議会主催)」における展示準備の協力</li> </ul>
江東区 教育委員会 (東京都江東区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域中学校の部活動(カヌー部)を支援(当社スポーツ事業部より、ナショナルチームコーチを紹介するほか、社員を指導者として派遣)</li> </ul>
小岩地区区民館 4 施設 (東京都江戸川区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設ごとのサークル連絡会と連携を図り、「サークル発表会」や「長寿の集い」等の催事運営をサポート</li> </ul>
目黒区立駒場体育館 (東京都目黒区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こまばのまつり」開催にあたり、会議室の提供や机・椅子・テント等の貸し出し、備品の確保</li> <li>・地域指導員を職員として雇用し、スポーツ振興に協力</li> <li>・施設周辺において清掃ボランティア活動を実施</li> <li>・区内授産施設に水泳大会等スポーツ参加を呼びかけ</li> <li>・施設利用者とチームを結成し、区内大会に参加</li> </ul>
練馬区光が丘体育館 (東京都練馬区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「よさこいまつり in 光が丘公園」において、参加者の館内トイレ及びロビー休憩所の開放や出店が発生したゴミの回収・分別に協力</li> </ul>
千葉県立東金青年の家 (千葉県東金市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトリーチ活動として火起こしやクラフト体験を周辺地域の小学校で実施</li> <li>・学校教員を対象とした野外活動研修会を定期的実施</li> <li>・里山保全と地域活性化の一環として「竹灯り」の制作と地域への配布を実施</li> </ul>
佐倉市民体育館 (千葉県佐倉市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「佐倉市産業まつり」の会場として受け入れ、施設従業員が会場設営や来場者誘導に協力</li> </ul>
吉川市民交流センター おあしす (埼玉県吉川市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民活動サポートセンターを運営し、団体の設立や市民活動を支援</li> <li>・施設広報紙に市民活動団体の紹介や他地域の情報を発信</li> <li>・自由に使用できるPCや連絡ボックス等を設置し、利用者の利便性を向上</li> <li>・吉川なまずの里マラソン大会の運営協力</li> <li>・市商工課、商工会共催の朝市(よしかわマルシェ)への施設スペース貸出</li> </ul>
越谷市 市民活動支援センター (埼玉県越谷市)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「協働フェスタ(協働フェスタ実行委員会、市共催)」実行委員会活動場所の受け入れ、事務局運営のサポートを行ったほか、開催日は会場にて来場者案内や着ぐるみ操演を実施</li> </ul>
伊奈町総合センター (埼玉県伊奈町)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ふるさとフェスティバル(公民館主催)」における備品貸出や音響・照明操作</li> <li>・「伊奈長寿クラブ演芸大会(社会福祉協議会主催)」における展示準備の協力</li> </ul>

当社管理運営施設における地域福祉向上の実績(その2)

(3) 施設命名権の取得

- ・自治体との長期的なパートナーシップの構築と地域活性化に貢献するため、当社が指定管理者として運営する施設の命名権(ネーミングライツ)を取得しております。
- ・地域の皆さまに親しまれる施設として、責任ある管理運営を展開すべく、日夜努力しております。



オーエンス泉岳自然ふれあい館

命名権による呼称 【所在地】	正式名称	施設ジャンル	契約期間
オーエンス健康プラザ 【東京都稲城市】	稲城市健康プラザ	健康増進施設	H25. 4. 1~H29. 3. 31
柏原オーエンスアリーナ 柏原オーエンス第二アリーナ 柏原青谷オーエンスフィールド 【大阪府柏原市】	柏原市立体育館 柏原市立第二体育館 柏原市青谷運動場	体育館・野球場	H26. 4. 1~H31. 3. 31
オーエンス泉岳自然ふれあい館 【宮城県仙台市泉区】	仙台市泉岳自然ふれあい館	青少年宿泊研修施設・ キャンプ場	H26. 7. 21~H30. 3. 31
綾瀬市オーエンス文化会館 【神奈川県綾瀬市】	綾瀬市文化会館	大小ホール	H27. 3. 20~H32. 3. 31

当社 施設命名権取得実績(取得順)

(2) 基本方針

(4) スポーツ振興支援

・当社では、人々を物理的に快適な暮らしへ導くサービスだけではなく、心から快適になっていただくための活動を幅広く展開しています。なかでも、スポーツ振興活動に参加し、その発展に微力ながら貢献しております。

① オーエンスペースボールアカデミーの運営

- ・ジャイアンツアカデミーの指導法に基づき、年間を通して子どもたちに指導する新しいタイプの野球スクールを運営しております。
- ・子どもの発育発達に合わせ、野球の基本技術を「無理なく、楽しく」学べる独自のプログラム（ジャイアンツ・メソッド）を、元読売ジャイアンツの選手とコーチ経験者、大学での豊富な競技経験を持つスタッフ（当社雇用）が指導にあっております。
- ・野球協約上、定期教室は東京都内のみの開講ですが、他地域では一回完結の野球教室を開催しています。



ジャイアンツ野球教室の開催  
(練成野球クリニック)

② プロバスケットチームオフィシャルスポンサー

- ・2013-14 シーズンより、「リンク栃木ブレックス（NBL 所属）」とオフィシャルスポンサー契約を締結し、栃木県内の当社指定管理施設（宇都宮・矢板・大田原）での応援活動や相互 PR 活動を展開しています。
- ・平成 27 年 6 月には、当社指定管理施設（秋田県大仙市）において、チームキャプテンの田臥勇太選手による「バスケットボールクリニック」も開催し、バスケットボール普及振興の一端を担っています。



田臥勇太クリニック in 秋田  
(大仙市ふれあい体育館)

③ サッカークラブチームのサポート

ア 選手・クラブスタッフの健康支援

- ・平成 24 年 12 月、「稲城市、東京ヴェルディ 1969 フットボールクラブ株式会社及び当社の相互協力に関する基本協定」を締結しました。これは、シーズン前にリーグから義務付けられているメディカルチェックを稲城市立病院で受け、下部組織も含めた選手およびクラブスタッフが隣接するオーエンス健康プラザ（当社管理運営）で健康支援を受けるものであります。



東京ヴェルディ・日テレベレーザの  
コーポレートパートナー

イ コーポレートパートナー契約の締結

- ・「東京ヴェルディ（Jリーグ 2 部）」及び「日テレ・ベレーザ（なでしこリーグ 1 部）」のコーポレートパートナーとして、シーズンを通しての運営サポートを行っております。



上辻佑実(当社社員)

④ 当社社員による学校部活動支援

- ・子どもたちの体力・競技力向上を目的に、当社の人材を活用して学校部活動支援を行っております。東京都江東区の中学カヌー部及び女子サッカー部（複数校の生徒からなる広域部活動）の指導、江東区ジュニアカヌークラブ（高校生主対象）の指導を行っております。



パラリンピアンへの輩出  
(左: 西監督(当社社員) 右: 瀬立選手)

⑤ パラリンピアンへの輩出

- ・中学カヌー部指導の実績を活かし、現在は障がい者のカヌー競技「パラカヌー」の選手育成にも取り組んでおります。江東区出身の瀬立モ二カ選手の指導に当社社員が監督・コーチとして携わっており、今年 5 月、2016 リオデジャネイロパラリンピックの出場権を獲得しました。

⑥ 現役トップアスリートを社員として採用

- ・トップアスリートを社員として採用し、長期雇用の安定性のもと、競技活動をサポートしております。
- ・現在、スピードスケートショートトラックの齋藤仁美（ナショナル強化選手）がオーエンス健康プラザに、女子サッカーの上辻佑実（日テレ・ベレーザ）が、稲城長峰スポーツ広場に勤務しながら世界を目指しております。



齋藤仁美(当社社員)

## (2) 基本方針

## (3) 団体の業務推進能力について

## ■ 安定した経営状況

- 当社は創業以来、現在まで連続して赤字決算が無く、健全な経営実績を残しています。
- ビル総合管理受託業務を基幹業務としていることから、資本的な投資や固定資産の保有高は多くないものの、数多くの施設を手掛けていることで豊富な運転資金を循環させています。

項 目		概 要		
設立年月日		昭和 34 年 6 月 1 日		
営業成績 及び 財産の推移	期 間	第 57 期 自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日	第 56 期 自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 3 月 31 日	第 55 期 自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日
	売 上	17,277,501 千円	16,145,846 千円	15,402,761 千円
	経常利益	165,479 千円	92,468 千円	204,137 千円
	総 資 産	3,650,853 千円	3,402,475 千円	3,238,107 千円
	純 資 産	1,825,270 千円	1,768,535 千円	1,763,118 千円
ISO 取得状況		ISO 9001 登録番号：JQA-QM5617 平成 12 年 11 月取得 ISO 14001 登録番号：JQA-EM1997 平成 13 年 12 月取得 ISO 50001 登録番号：JQA-ER0003 平成 24 年 4 月取得		

当社の直近 3 カ年の財務状況

## ■ 安全性分析

- 当社の安全性分析（資本調達構造に関する分析）は、通常的安全性分析で用いられる指標と相対比較した場合、流動比率における支払い能力が高いものとなっているだけでなく、自己資本比率が高く、負債が少ない状況です。

項 目		相対値
流動比率	キャッシュフロー(資金の流動性)の指標	157.3%
当座比率	短期の負債に対する支払い能力の指標	141.6%
自己資本比率	総資本に対する自己資本の比率	50.0%
負債比率	自己資本に対する負債の比率	100.0%
固定比率	自己資本に対する固定資産の比率	43.6%
長期固定適合率	固定資産における長期性資本の比率	43.4%

第 57 期決算に基づく当社の安全性分析

## ■ 金融機関による支援体制

- 当社は、金融機関からの長期借入金がなく、また、社債等の発行も行っておりません。買掛金等の短期負債や退職給与引当金は貸借対照表へ計上しており、自己資金と内部留保により経営を行う、事実上の「無借金経営」を実現しております。
- このため、現金需要の増加に伴う融資を金融機関から迅速かつ低利にて受けることができる状況にあります。

## ■ 一社責任体制による強みを活かして

- 当社は、ビル総合管理会社として昭和 34 年（1959 年）に創業して以来、指定管理者や PFI 事業への参画等、維持管理から運営へと業態を拡大してきました。
- ビル総合管理事業からスポーツ管理事業、レストラン関連事業まで幅広い業務を自社で実施できる体制を整えております。又、単一団体として責任を持ってソフト（運営）とハード（維持管理）の両方を万全の体制で行うことのできる事業者であると自負しております。